茨城県民の自由時間等における活動について
～社会生活基本調査結果（生活行動編）から分かる本県の特性～

茨城県企画部統計課人口労働グループ

1　はじめに

社会生活基本調査とは，国民が１日のうちどのくらいの時間を仕事や学業，家事に費やしているか，また，自由時間において過去１年間にどのような活動を行っているかなどを明らかにし，各種行政施策立案の基礎資料を得ることを目的とした統計調査です。

この調査は昭和51年以来５年ごとに実施しており，全国から無作為に抽出された世帯に居住する10歳以上の世帯員（平成23年は約８万３千世帯，約20万人）を対象とする大規模な調査であるため，国民の社会生活の実態を詳細に把握することができます。

調査項目は大きく分けて「生活行動」と「生活時間」の２つであり，「学習・自己啓発・訓練」，「ボランティア活動」，「スポーツ」，「趣味・娯楽」，「旅行・行楽」の５分野から成ります。そのうち「生活行動」から見る本県の特徴を紹介いたします。

用語の解説　行動者数…過去１年間に該当する種類の行動を行った人（10歳以上）の数
行動者率…行動者数の10歳以上人口に占める割合（％）

2　全体的傾向

○　過去20年間の行動者率の推移をみると，全国と同様に本県においても全般に低下傾向がみられ，特に「スポーツ」は低下が続いています。

○　本県の「旅行・行楽」の行動者率は，前回に続き減少幅が最も大きくなっています。

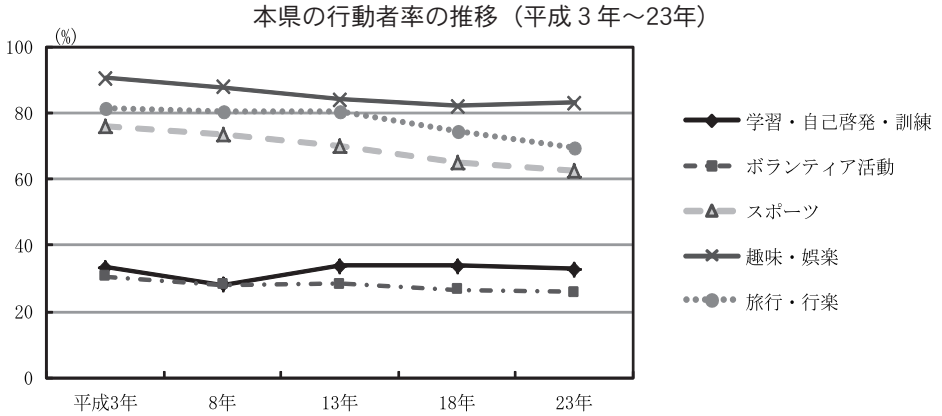
全国及び本県の行動者率の推移（平成３年～23年）

（上段：全国，下段：茨城県（全国順位））　単位（％）

		平成３年	８年	13年	18年	23年	増減（23年－18年）
学習・自己啓発・訓練	全　国	36.7	30.6	36.2	35.2	35.2	0.0
	茨城県	33.4（27）	28.0（27）	33.8（22）	33.8（14）	32.9（17）	－0.9（△3）
ボランティア活動	全　国	30.0	26.9	28.9	26.2	26.3	0.1
	茨城県	30.6（32）	28.2（32）	28.3（34）	26.7（27）	25.8（33）	－0.9（△6）
スポーツ	全　国	78.0	76.0	72.2	65.3	63.0	－2.3
	茨城県	76.1（23）	73.5（27）	70.1（26）	65.1（16）	62.3（18）	－2.8（△2）
趣味・娯楽	全　国	91.9	90.5	85.9	84.9	84.8	－0.1
	茨城県	90.6（26）	87.9（30）	84.1（25）	82.1（28）	83.0（24）	0.9（＋4）
旅行・行楽	全　国	82.1	82.8	80.9	76.2	73.2	－3.0
	茨城県	81.6（20）	80.3（28）	80.3（21）	74.4（24）	69.6（30）	－4.8（△6）

注）行動者率の増減はポイント，順位の上昇は＋，下降は△で表示してある。

本県の行動者率の推移（平成３年～23年）

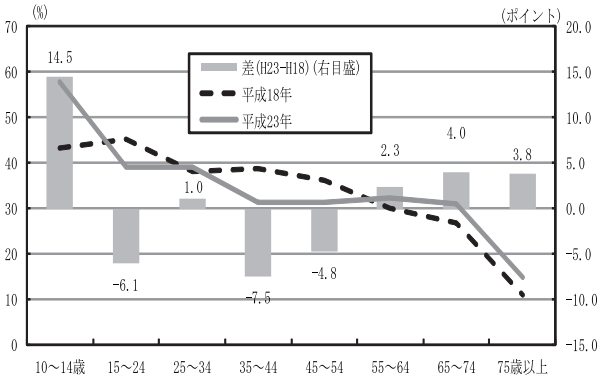


3　本県の各分野について

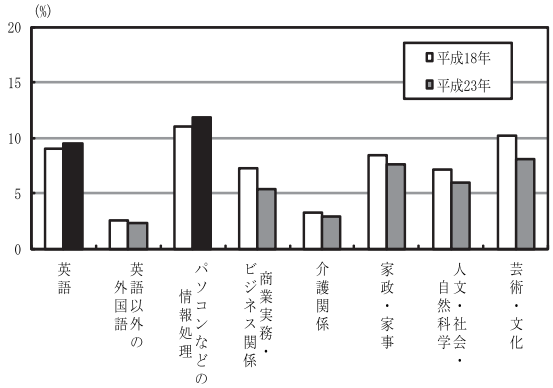
(1) 学習・自己啓発・訓練

○　１年間に「学習・自己啓発・訓練」を行った県民は87万人，行動者率は32.9％となっています。
○　年齢階級別にみると，10～14歳で行動者率が大きく上昇（＋14.5ポイント）しました。
○　種類別では，「英語」及び「パソコンなどの情報処理」が上昇しました。

「学習・自己啓発・訓練」の年齢階級別行動者率
（平成18年，23年）



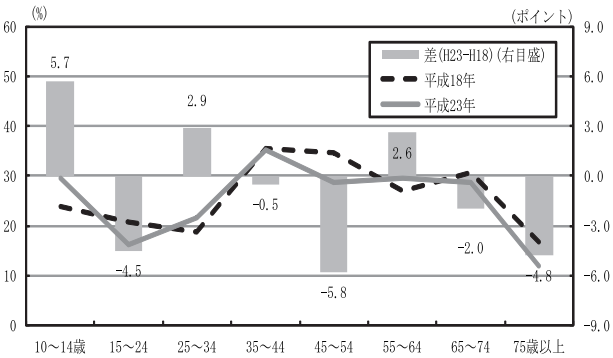
「学習・自己啓発・訓練」の種類別行動者率
（平成18年，23年）



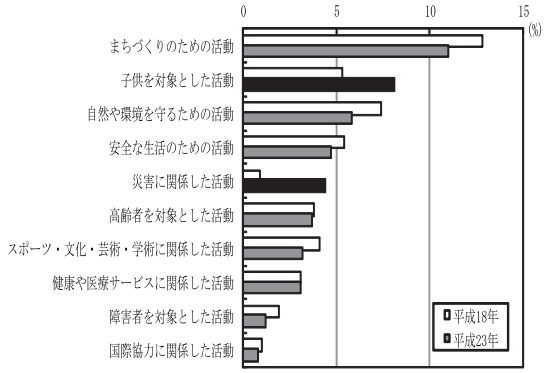
(2) ボランティア活動

○　１年間に「ボランティア活動」を行った県民は68万２千人，行動者率は25.8％となっています。
○　年齢階級別にみると，10～14歳，25～34歳及び55～64歳で行動者率が上昇しました。
○　種類別では，「子どもを対象とした活動」及び「災害に関係した活動」が上昇しました。

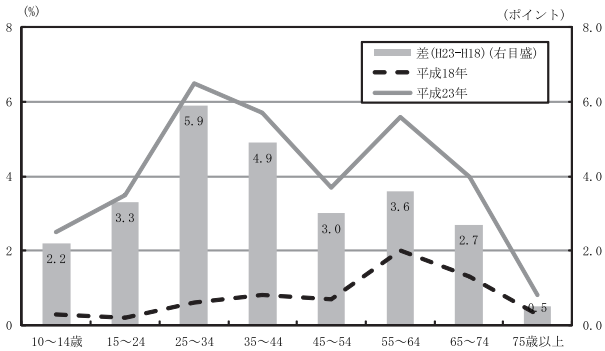
「ボランティア活動」の年齢階級別行動者率
（平成18年，23年）



「ボランティア活動」の種類別行動者率
（平成18年，23年）



「災害に関係した活動」の年齢階級別行動者率
（平成18年，23年）

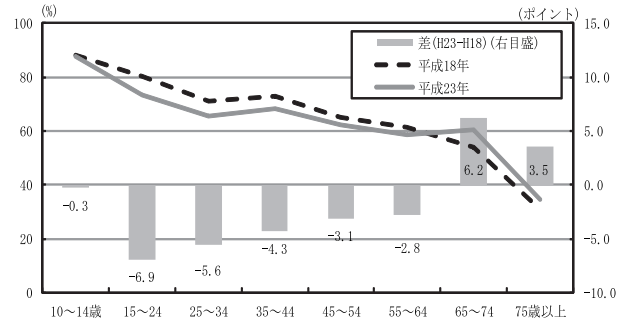


○　「災害に関係した活動」を年齢階級別にみると，すべての年齢階級で上昇しました。（左図）

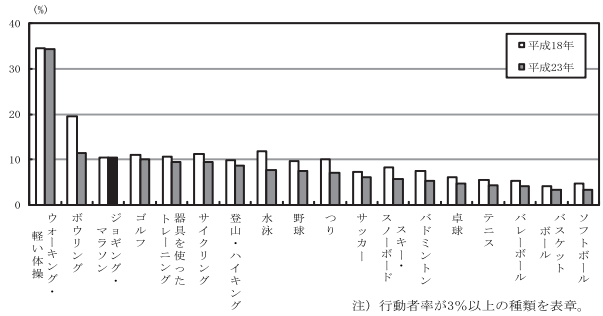
(3) スポーツ

○　１年間に「スポーツ」を行った県民は164万７千人，行動者率は62.3％となっています。
○　年齢階級別にみると，65歳以上で行動者率が上昇しました。
○　種類別では，「ジョギング・マラソン」を除くすべての種類で行動者率が低下しました。

「スポーツ」の年齢階級別行動者率
（平成18年，23年）



「スポーツ」の種類別行動者率
（平成18年，23年）

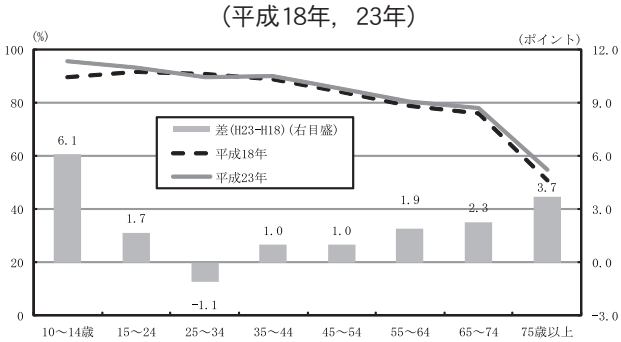


注）行動者率が3％以上の種類を表章。

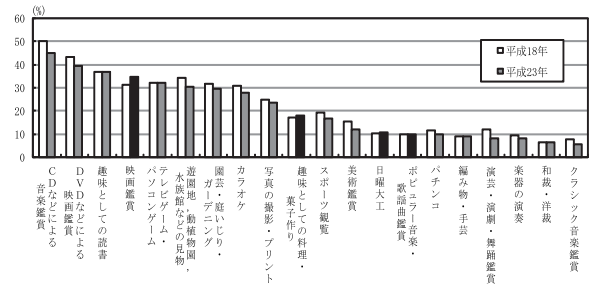
(4) 趣味・娯楽

○　１年間に「趣味・娯楽」を行った県民は219万５千人，行動者率は83.0％となっています。
○　年齢階級別にみると，25～34歳を除くすべての階級で行動者率が上昇しました。
○　種類別では，「映画鑑賞」，「趣味としての菓子作り」，「日曜大工」及び「ポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞」で上昇（上位20位内）しました。

「趣味・娯楽」の年齢階級別行動者率
（平成18年，23年）



「趣味・娯楽」の種類別行動者率
（平成18年，23年）

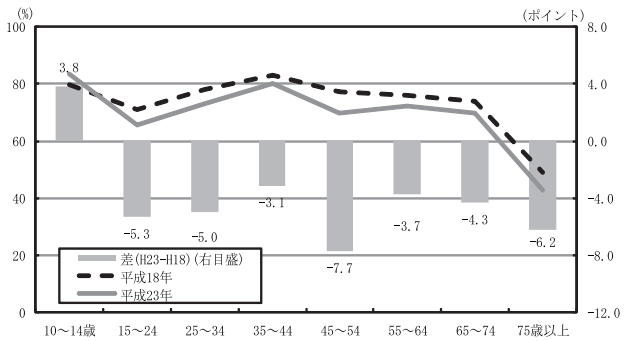
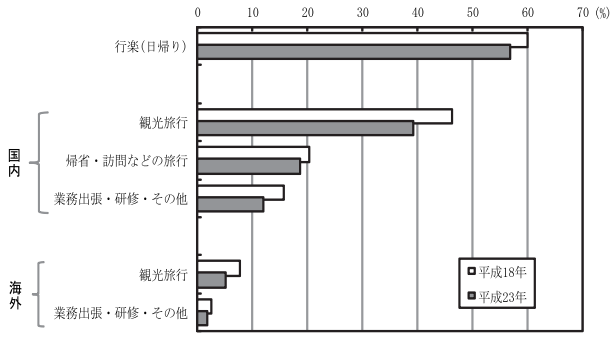


注）行動者率が上位20の「趣味・娯楽」の種類を表章。

(5) 旅行・行楽

○　１年間に「旅行・行楽」を行った県民は184万２千人，行動者率は69.6％となっています。
○　年齢階級別にみると，10～14歳を除くすべての階級で行動者率が低下しました。
○　種類別では，「行楽（日帰り）」，「観光旅行（国内・海外）」などすべての項目で低下しました。

「旅行・行楽」の年齢階級別行動者率
（平成18年，23年）



「旅行・行楽」の種類別行動者率
（平成18年，23年）